

使用した辞書類: ポケット辞書langenscheid (jap-deu.)

行番号	読んだ素材		協力者の発話内容		データ収集者の発話内容	備考
	ページ	文章	発話	日本語訳		
1	p. 320	学校側の協力もあって、真澄にはいくつか優良な就職先の口が見つかった。			では始めてください、320ページから。	
2			Also er hatte die Unterstützung von der Schule, hmm, wie hielt er nochmal, Naozumi glaub' ich, ja, Ähmm, und er hat, ähm, verschiedene gute Jobangebote gefunden.	ええと、彼は学校からの援助を受けていて、うーんと、この人の名前何だっけ、ナオズミだったと思います。はい、えー、それで彼は、あー、色々良さげな求人を見つけました。		
3					誰がその求人を見つけましたか。	
4			Naozumihat sie gefunden.	ナオズミが見つけました。		
5					どれくらい[の数の求人]。	
6		Hmm, da steht nur "einige", aber, anscheinend genügend. Ähmm, genau, ähhmm	うーん、ここには"einige"(いくつか)"としか書いてないです。でも、十分あるみたいです。あーっと、そうです。えー。			
7					では2つ目の文章に移りましょうか。	
8	p. 320	そのほとんどが大阪や神戸の会社で、真澄もてっきりそちらへ行くものだとばかり思っていたら、彼は東京へ行くという。	Genau. Ähmm, die meisten war' n in Osaka oder in Kobe, also Firmen dort, ähm.	はい、えーと、ほとんどが大阪か神戸のもので、つまり、会社がそこで、えー。		
9					どういう会社?	
10		Weiß' man nicht bisher. Mal schau' n, was im zweiten Teil des Satzes steht. Ähmm.	ここまでではまだわかりません。この後の部分に何て書いてあるか見てみます。えーと。			
11					どういった会社について書かれていますか。	
12		Weiß' ich nicht. Ähmm, jemand hat geglaubt, dass ähm, dass er bestimmt auch dann dahin geht.	わかりません。あー、誰かの考えでは、えー、彼もきっとそちらへ行くと。			
13					今何行目を読みていますか。	
14		Zweite Zeile, genau. Ähmm, also jemand hatte gedacht, dass er da bestimmt auch hingeh't, ähm, aber er möchte nach Tokyo gehn.	2行目です。はい、えーと、そう、誰かが、彼もきっとそこに行くんだろうと思っています。えー、でも、彼は東京に行きたつ。			
15					彼がそうしたい[なぜそう思うのか]?	
16		Er sagt, dass er nach Tokyo gehen will. Ähmm, genau, er will unbedingt, ja?	彼は、東京に行きたい、と言ってます。えー、うん、絶対行きたい、んですね。			
17					ちょっと、2つ目の文章の訳をもう一度言ってもらってもいいですか。	
18		Ja, ähm, also es steht noch nicht explizit da, wer das gedacht hat. Deswegen denk' ich, dass die Info im nächsten Satz kommen wird oder, dass es mit dem davor zusammenhängt, wo's glaub ich um seine Eltern ging. Deswegen schätz' ich mal, dass seine Eltern davon ausgegangen sind, dass er nach Osaka oder Kobe geht, aber er will nach Tokyo, ähm.	はい、えー、そう、誰がそう思っているのか、まだここでは明確にされていません。だから、その情報が次の文で出てくると思います。それが、ここには彼の親についてのどこにい書いてあります。だから、彼の親は彼が大阪か神戸に行くと思っています。でも、彼は東京に行きたい、だと思います。えー。			
19	p. 320	どうしても東京へ出たいという。	Im nächsten Satz, genau, er möchte unbedingt nach Tokyo, nochmal.	次の文は、そう、彼はどうしても東京に行きたい、ともう1回。		
20	p. 320	「このときの頑固さも、私ら親にとっては本当に謎でした。なんでなんだ…。ただ、夫の方は、なんとなく察するところがあったみたいでしたねえ。気づいていないのは私だけでした」	Ahm, und jetzt, ähm, sagen seine Eltern, ähm, dass seine Stärkefüigkeit damals für sie ein Rätsel war. Da steht jetzt auch, dass es die Eltern sind. Uhm, ja.	えーと、それでこれは、彼の親が、えー、その彼の意地が自分たちにとって謎だった、と言っています。あとここには、その両親だと書いてあります。うーん、はい。		
21					最初の文をもういちど訳してもらえますか、「このとき」から。	
22		Ahm, auch seine Stärkefüigkeit, ähm, war früher als Eltern ein, ein echtes Rätsel. Ähmm, warum eigentlich? Ähm, weil er das, ähm, genau, ähm, also es scheint dir, dass er sein, die da spricht, weil jetzt kommt, dass ihr Ehemann, also, bloß mein Ehemann,ただ、夫の方【日本語で発話する】、ähm, dann, das Kanji kann ich nicht lesen, aber das würde ich jetzt einfach auslassen.	えー、彼の頑固さも、えー、私たち親にどうして、本当の謎、えー、なぜ彼はこれを、えー、はい、えー、うーん、ここで話しているの、お母さんみたいで、たってことで、彼女の夫、そりゃ私の夫、ただ、夫の方、えー、そして、この漢字は読めません、けど、今は飛ばします。			
23					「なんとなく」の後の漢字のことですよね。	
24		Nach なんとなく【日本語で発話する】、ähm, Ähm, deswegen lass ich jetzt mal den Satz halbwegs weg, weil das die wichtigste Information zu sein scheint, ähm, und dann sagt sie, nur ich habe es nicht gemerkt, deswegen würde ich jetzt mal kucken, ob ich das Kanji vielleicht doch finde. Ähmm.	「なんとなく」の後、そうです。あー、なので、この文の半分を飛ばします。これは重要な感じがするので、えー、それで彼女が言ったのは、私はだけに気づいていなかった、なので、この漢字がやっぱり見つかるか今みてみます。えー。			
25					どうしてそこが重要なと思うんですか。	
26		Weil da steht, mein Ehemann hat, ähm, irgendwie, dann das, was ich nicht weiß, ähm, hatte irgendwas mit diesem Wort, das ist eigentlich die einzige Info, das dann danach is' bloß, deswegen kuck ich jetzt nach, ich kenne.	それはここに書いてあって、私の夫が、えー、なんというか、そして、これ、私の知らない、えー、どこかにこの言葉が、これこの後にあることの唯一の情報で、それで今ちょっと調べます。見たことあって。			
27					それで、どうやって、どこを見るつもりですか。それは独日、日独辞典ですよね。	

		Mh-hm, also ich kenne ein Kanji, das so ähnlich aussieht, ähm, es gäbe祭「日本語で発話する」[「祭」のあとは聞き取り不能], aber ich schätze, dass es irgendwie サツ「日本語で発話する」oder サツ「日本語で発話する」oder サイ「日本語で発話する」oder die Richtung geht, ungegenstück ich jetzt zu mir, ähm, ob ich es finde, ähm, ケト辞書langenscheid(jap-deu)「で察する」[こいてて語る]。Da finde ich gerade leider nichts, ich hätte getippt auf サツスル「日本語で発話する」, aber entweder, das hätte ich gedacht, aber das findet' ich hier nicht, was steht zumindest nicht in meinem Buch, ähm, ob ich es finde, ähm, ob ich es finde, ähm, zumdest scheint der Ehemann irgendwas verstanden zu haben, was den Sohn angeht, äh, und die Ehefrau nicht, hmm, damit kann ich leben, wenn ich's nicht versteh'.	んー、これと似た形の漢字をしってるんですけど、たしか「祭」のあとは聞き取り不能],でも、たぶん、「サツ」か「サツ」か「サイ」みたいな、そういう感じだと思って、なので、ZとS何か見つかるかな見つめます。えー、「ケト辞書langenscheid(jap-deu)「で察する」[こいてて語る]。Da finde ich gerade leider nichts, ich hätte getippt auf サツスル「日本語で発話する」, aber entweder, das hätte ich gedacht, aber das findet' ich hier nicht, was steht zumindest nicht in meinem Buch, ähm, ob ich es finde, ähm, ob ich es finde, ähm, zumdest scheint der Ehemann irgendwas verstanden zu haben, was den Sohn angeht, äh, und die Ehefrau nicht, hmm, damit kann ich leben, wenn ich's nicht versteh'.	
28				ということは、普通に読むときも推測はしないのですか。
29				
30		Er scheint, ähm, auf irgendwas hat er bemerkt, anscheinend, aber,	彼は、えー、どうにかして気が付いたようですね。多分、でも。	
31				でも、母親はそれに気が付かなかった、ですよね。
32 p. 320	なぜ石田真澄は、唐突に家業を継ぐという目標を捨てたのか。	Richtig. Hmm, dann, ja vonなげ!日本語で発話する! OK, da seh' ich sofort, dass ich wieder zwei Kanji nicht lesen kann, hmm, aber immerhin Anfang des zweiten ist es, oder war auch immer, ähm, Naozumi, dann was ich nicht verstehre, ähm, und warum er jetzt die, das Ziel verworfen hat, das ähm, Familiengeschäft weiterzuführen, deswegen schätz' ich, dass die Kanji irgendwas in die Richtung von "plötzlich" heißen, da ich das zweite Kanji kenne, nur die Kombi nicht. Das zweite kenne ich, aber das erste nicht.	ほい、うーん、はい、「なぜ」から、はい、ここにまた読みない漢字があるようです。うーん、でもまあ、始めて書いてるのは、なぜ? もう(は)はまだ、うーん、えー、それで瓷砖など、読みない字で、それで瓷砖など、なぜこの、この目標を捨てたのか、それは、えー、一家業を継ぐこと、それこの漢字はなにか?「plotzlich」突然のよう感じの意味だと思います。2文字目の漢字を見たことがあって、ただこの熟語を見たことがないだけで、2文字目は知っています。でも、1文字目はわかりません。	
33				あなたが知っているというこの2文字目の漢字の意味はですか。なんと読みますか。
34		Ähm, irgendwie so, was plötzlich, was schlagartig passiert. ハッ!日本語で発話する! Ich bin mir nicht sicher, ähm, genau, also warum hat er plötzlich dieses Ziel verworfen, äh.	えー、なんかこう、突然の、喧嘩に起こった、「ハッ!」自信はないですが、えー、はい、そう、なぜ、彼は突然目標を捨てたのか、あー。	
35 p. 320	なぜ、わざわざ距離的にも心理的に最も遠い東京へと目を向けていたのか。	Warum äh, warum hat er sich absichtlich, ähm, sowohl von der Entfernung, also auch, ähm,心理的日本語で発話する), also ich weiß ungefähr in welche Richtung es geht, ähm, aber da wird ich jetzt tatsächlich nachschauen, um die Nuance mitzukriegen. Also ich weiß, dass es irgendwas mit, mit Verstand, oder mit Gefühlen zu tun hat, aber ich weiß nicht, ob es eigentlich um Verstand mehr geht, oder [「ケト辞書langenscheid(jap-deu)」「で察する」]こいてて語る。]OK, psychisch. Hmm, genau, also warum hat er sich absichtlich von der Entfernung her und psychisch, ähm, auch vom, vom geistigen weit entfernten Tokyo sich hingewandt, sozusagen.	どうして、えー、どうして彼はわざわざ、えー、距離的にも、そして、えー、「心理的」だいたいどんなん感じの意味か分からんですが、えー、でも、実際どういってユースヌアスか調べたんです。これなんかにからしの心地とか、気持ちなどを表しているのがわかるんですけど、ちょっとそれがここではよく心理を意味しているのか、そういうのかが分からないので。「ケト辞書langenscheid(jap-deu)」「で察する」]は、心理的、うーん、はい、そう、なぜ、彼はわざわざ距離的にも心理的、えー、にも、精神的にも遠く離れた東京に目を向けたが、そんな感じです。	
36 p. 320	直隆はそんな息子の気持ちをどうやって察していたのか。	Dann, oh je, das ist jetzt schatzungweise der Name des Vaters, aber ich muss nachschauen, schätze ich, weil das erste Kanji das selbe ist, würde es sich ja anbieten, also weiter vorne kommt's ja hier einmal vor, also ich bin mir relativ sicher, dass es der Vater ist, aber aussprechen kann ich's nicht. Ähm, ja doch jetzt bin ich mir sicher mit dem, einen Kanji, das ich vorhin nicht kannte, kenne, ähm, und warum er nicht mehr kommt, ähm, nur Intakt, OK, ähm, also warum der Vater, ähm, also wie hat er bloß, ähm, dieses, die Gefühle, ähm, seines Sohnes bemerkt. Ähm,	それから、わっと、これはたぶん父親の名前ですね。見直さないといけませんが、たぶん、だって最初の漢字が同じなので、そうだとおもいます。なので結構前に出てきてて、これが父親の名前ということに関してはかなり自信があります。けど、発音はわかりません。えーと、あ、この、前に出てきてわからなかつたこの漢字、これはもうわかります。「察していた」。そと彼は、内容は関係なしで、覚えていただけです。す、えー、なぜ、父親は、えー、何で名前だったか、えー、この、気持ら、えー、彼の息子の気持ちを察した。えー。	
37				どういった気持ちですか。
38		Dass er sich von, von seinem jetzigen Leben lösen wollte, also dass er nach Tokyo, ähm, dass er da halt weg wollte, Ähm.	彼が、今の生活に関して答えを出したいたいです。つまり、東京に行って、えー、遠くへ行きたいという、えー。	
39				どのように、「察する」をドイツ語に翻訳しますか。
40		Ahm, bemerken, jetzt erinnere ich mich, dass ich's aus anderem Kontext gesehen hab.	えー、bemerken、これをほかの文脈で見たのを覚えてています。	
41				では「それらの」から。
42 p. 320	それらの理由を、キヌ江が真澄の口から聞かされるまで、あと二十余年待たなくてはならない。	Also diese Gründe, ähm, um diese Gründe aus, ähm, Naozumi s. ähm, Mund zu hören, musste, ähm, also muss Kinue, also seine Mutter, noch, ähm, 20 Jahre warten.	これらの理由、えー、これらの理由を、えー、ナオズミの、えーから聞くため、結果、えー、キヌ江は、えーと彼の母親、また、えー、20年待たなければならぬ。	
43 p. 320	こうして、高校卒業直後、石田真澄は就職・上京することになる。	Hmm, dann, auf diese Weise, direkt nach dem, äh, wie heißt das denn, Oberschulabschluss? Ähm, fängt, ähm, Naozumi an zu arbeiten und ähm, geht nach Tokyo.	うーん、それで、こうして、直後に、えー、何で言ふんだけ、高校卒業?えー、始める。えー、ナオズミが仕事を、それで、えー、東京に行く。	
44 p. 320	「ずっと東京人になるつもりで、ほかの職業訓練は受けておりませんでしたから、真澄に何ができるんだろうかと心配でした」	Ahm,「無資で読み続ける。」Ahm, da er immer nur, ähm, also hatte immer vor, dass, ähm, also Süßigkeitensmacher zu werden, ähm, und hatte für andere, also kein Training in anderen Berufen, deswegen, ähm, war ich besorgt was, ähm, Naozumi , ähm, überhaupt machen kann.	えー、「無資で読み続ける。」えー、彼はずっと、えー、彼はずっと、えー、おっしゃる、人になるつもりで、えー、それで他の、つまり、ほかの職業訓練はしてこなかった。だから、えー、私は心配だった。えー、ナオズミ、えー、何ができるのか。	
45				ここでは何について話し、説明していますか。
46		Einer(r) von den Eltern, also ich schätze mal wieder die Mutter, das die ganze Gespräch bisher von ihr geführt wird.	両親のうち一人、たぶんまた母親だと思います。これまでの全ての会話を彼女がしているので。	
47 p. 320	就職先の企業は、東京都荒川区にあった。	Dann, die Firma, bei der er arbeitet, ähm, ist im Arakawabezirk von Tokyo.	それで、彼の勤く会社は、えー、東京の荒川区にあります。	
48 p. 320	日本株式会社 昭和40年に同業種の株式会社タイセイ化学と合併し「株式会社ニッカイ」となる。合成染料の製造会社である。	Hm, OK jetzt, ähm, wird「聞き取り不能」ich wieder, äh, ich nicht kann, ähm, 「文語の2文字」krieg ich noch hin, also Japan, also es ist der Name von der Firma, das ist mir klar, deswegen werd' ich das auch garantiert nicht nachschauen, ähm, ich denke, das drüte hat was mit „farben“ zu tun, deswegen denk ich, dass es vielleicht 'ne Druckerei ist, oder 'n, oder 'n Verlag, oder was in die Richtung.	うん、よし、では、えー、また知らない漢字を【聞き取り不能】これ文語の2文字】はわかります。日本です。なので、これは会社の名前、これは確定です。それなので調べることはありません、えー、3つ目は「染める」に関係していると思います。なので、たぶん印刷会社、もしくは出版社とかそんな感じだと思います。はい。	
49				ここには8つ漢字がありますが、どれがわからないのですか。

71		<p>Ja, schon. Aber es bring mir irgendwie nichts, ähm, theoretisch kenn ich glaub ich sogar das zweite, aber ich kann mich nicht daran erinnern. Ähm, ähm, hmm, nö, kann ich mir jetzt aus dem Inhalt auch nicht erschließen bisher. Ähm, aber diese die Arbeit dort, ist ähm, in diesem Bereich ist, ähm, schwer zu automatisieren. Mnñ.[無言で読み続ける。]</p>	<p>はい、知っています。でも、それだけでは何を思いつかなくて。えー、理論的にはこの2つ目の漢字も知っていると思うんですが、思い出せません。えーと、えー、えーと、うん、ダメだ。この文章の内容からも思いつきません。えーと、でも、この、この仕事は、えー、この部門は、えー、自動化が難しい。うーん。[無言で読み続ける。]</p>		
72 p. 321		<p>入荷した原料にしろ、出荷する製品にしろ、取り扱いに注意を要する危険物も多く、積み入れ、積み卸し、必要部署への搬送、倉庫への保管など、すべてにおいて最終的には人間に頼るしかない。</p>	<p>OK, das wird wieder ein sehr langer Satz. OK, dann fang ich von vorne an. Also die Sachen, die, ähm, die angeliefert werden und auch die Sachen, die aus, ausgeliefert werden, ähm, es gibt viele, ähm, Dinge bei die, also viel Gefahrengeut, sozusagen, ähm, bin ich man vorsichtig, die sind vorsichtig handhaben müssen. Ähm, ja, ähm, Es ist Auspacken, ähm, das Weiterarbeiten an die, an die Bereiche, die diese Dinge benötigen, ähm, und da, muss ich jetzt kurz nachkucken, ähm,</p>	<p>はい、これはまたどーと長い文章ですね。はい、では最初から始めます。えーと、この物は、この、えー、この入荷した物など、出荷される物、えー、たさんの、えー、荷物、その中には、つまり、危険物が多いです。わいば、えー、それは慎重に、慎重に取り扱わなければいけない。えーと、積み入れ、積み下ろし、えー、それが必要な部署への搬送、えー、そして、これ、ちょっと調べなければ、えー。</p>	
73				どの漢字もしくは音楽を調べるんですか。	
74		<p>Hier, also ich kenne zwar beide eigentlich, hn, das erste, dachte ich, wäre クラフ(日本語で発話する) und das zweite ゴ(日本語で発話する) also irgendwie ein, ein Garage, oder ein Lager oder so, ähm, und,保管(日本語で発話する) würd ich jetzt schnell nachschau'n, weil ich eh weiß, was man's leidet. Das lässt sich sehr leicht [ポケット辞書] (jap-deu) [で] 読んで調べる。 Dann schatz ich, dass es hier tatsächlich um die Lagerung geht, ähm, bei all diesen Sachen muss, ähm, muss man am Ende sich auf, ähm, darauf verlassen, dass es ein Mensch macht. Gut, dann.[無言で読み続ける。]</p>	<p>この、実は2つともわからずん。ふむ、1文字目は、「クラフ」などと思って、2文字目は「ゴ」つまり、何からの、ガレージ、もしくは倉庫みたいだな、えー、それで、「保管」は今一瞬調べます。何で読むかは知っているので、すぐでできます。「ポケット辞書langenschmid(jap-deu)」で「保管」について調べる。] ふむ、「保管」について調べます。えー、すべてに付いて、えー、最終的に、えー、人の力に頼らなければならないよし、では。[無言で読み続ける。]</p>		
75 p. 321		<p>新規採用の社員がもっとも多人数割り当てられる部署であった。</p>	<p>OK, da kann ich den ersten, die ersten vier Kanji zusammen nicht ganz verstehen, ähm ich kenne das erste „neu“, und das letzte, dass es für das benötigt wird, und kann ich mir nicht vorstellen, ob ich das zweite Kanji finde. Ich wurde auf カンナ(日本語で発話する) oder irgendwas in die Richtung schätzen, [ポケット辞書langenschmid(jap-deu)で] 「規」[について調べる。] Vielleicht find' ich ja spontan was, ne, ähm, aber dann kann ich's auch ignorieren, ich versteh den Satz trotzdem halbwegs, ähm, dass besonders für, eben das, was wir hier lesen, dass es, ähm, ein großer Anteil an Mitarbeitern eingespannt war, also dass eben dieser Bereich viele Mitarbeiter hatte. Ich schätze, das bezicht sich auch auf den Bereich, wo Kazunari arbeitet. Ähm, so jetzt hab' ich den.</p>	<p>はい、この文で最初の4つの漢字の熟語がよくわかりません。えー、いばん最初の「新しい」と、最後にこれに使われている漢字、ちょっと見つけられなかつてあります。たぶん、「規範」(jap-deu)などと思ひます。[ポケット辞書langenschmid(jap-deu)で「規範」について調べる。] たぶん書類に見つけられると思う。ダメでした。えー、でも、これもあはせます。えー、これ特に、ただ、このわからない漢字の、えー、特に多くの、社員が割り当てられた、つまり、この部署は多くの社員がいるということです。これはカツナリが働いている部署だと思います。えー、そしてこの、</p>	
76				この文全部をもう一度説いてもらいますか。	
77		<p>Ähm, Mitarbeiter für das, was ich nicht versteh, ähm, das war eben der Bereich, der die meisten Mitarbeiter zugeteilt bekommt. Dann.</p>	<p>えー、この読めない漢字の、えー、それからまた多数の社員が割り当てられた部署の社員。それで、</p>		
78				ここではどのような課のことと言っていますか。	
79		<p>Ähm, es is' eben dieses Abteil und, ähm, wo, also, Post ein- und ausging, ähm.[無言で読み続ける。]</p>	<p>えー、同じくこの部門で、えー、この、つまり、郵便の到着と配達、えー。[無言で読み続ける。]</p>		
80 p. 321		<p>その多人数の配送部新入社員のなかでも、石田真澄は目立つ存在だった。</p>	<p>Selbst unter diesen, ähm, vielen neuen Mitarbeitern im Postbüro, äh, ist, ähm, ist er rausgestochen.</p>	<p>その中、えー、たくさん新しい配送部社員たちの中でも、えー、彼は、えー、彼は目立っています。</p>	
81 p. 321		<p>仕事熱心、勉強熱心で、先輩たちからの評判も上々だった。</p>	<p>Also er war immer mit, mit Elan bei der Arbeit und beim Lernen, ähm, und war deswegen auch bei seinen, ähm, bei den älteren Mitarbeitern, ähm, angesehen. Dann, [無言で読み続ける。]</p>	<p>彼はいつも、仕事を勉強に対して熱心で、えー、なので、彼は、えー、先輩たちから、えー、注目された。それから。[無言で読み続ける。]</p>	
82 p. 321		<p>運転免許を始めるとする種々の資格試験にも進んで挑戦し、部内の資格選考に合格してそれらの試験勉強のために補助金を受けられることもできた。</p>	<p>Angefangen mit Führerschein, mhhh, hat er viele, viele Prüfungen, ähm, die wird ich jetzt mal schreiben, ähm,資格試験(日本語で発話する) [ポケット辞書langenschmid(jap-deu)]で「資格試験」について調べる。] Ich kann es zwar lesen, aber ich bin mir manchmal nicht ganz genau sicher, was es heißt, ähm, "Qualifikation". Also er hat, ähm, angefangen mit, ähm, Führerschein, viele Prüfungen für alles Mögliche weitergemacht, ähm, und, und auch für, ähm, Bildungsberufe, sage ich jetzt mal, von der alten Firma, ähm, Ihnen, ähm, also es gibt anscheinend eine Prüfung innerhalb der Firma, ähm, um bestimmte Qualifikationen zu erwerben und, er hat dafür auch Unterstützung von der Firma bekommen, finanzielle.</p>	<p>運転免許を始め、うーん、彼は様々な、えー、様々な資格試験、もちろん調べます。えー、「ポケット辞書langenschmid(jap-deu)」で「資格試験」について調べる。] 読めるんですが、どうういう意味か読みあまり自信がなくなるんです。えーと、「Qualifikation」つまり、彼は、えー、運転免許を始めとする複数の多くの試験を受け続けて、えーとして、そして、また、えー、教育オフードと今はおられます。えー、会社からの、えー、うーん、えー、つまり、会社内試験があるようです。うーん、決まつて資格を取るために、そもそもこのために会社から援助も受けています。経済的な。</p>	
83				どこにそれが書いてあって、具体的にどういうことですか。	
84		<p>内【日本語で発話する】. ah. 部内の資格選考【日本語で発話する】. ja, da muss ich, ähm, bei dem Berufswahl, ja, da muss ich, ähm, bin ich mir nicht sicher, [ポケット辞書langenschmid(jap-deu)]で「資格」選考について調べる。] "Auswahl" ja, ähm, also er hat, ähm, er wurde da halt ausgewählt, aufgrund seiner Qualifikationen, wenn ich das richtig verstehe, ähm, und hat dann eben für die Prüfungen und solche Qualifikationen zu erwerben, auch, ähm, finanzielle Unterstützung bekommen können.</p>	<p>「内」、えー、部内の資格選考、はい、あとこれについては、えー、この、「資格選考」は自体がないです。[ポケット辞書langenschmid(jap-deu)で「資格」選考について調べる。] "Auswahl" はい、うーん、つまり、彼は、えー、それに選ばれた、資格によって、正しく理解できていますが、えー、あとそれから試験でこういった資格を取得するために、もー、えー、経済的な支援を得ることができます。</p>		
85 p. 321		<p>二十二歳のときに、大型免許を取得して、配送部商戸へ異動。</p>	<p>Dann, als er 22 war, ihm, ähm, 大型の免許【日本語で発話する】. ähm, ich schätze, dass es mhh, also er ist ja ein Postverteiler, desswegen schätz ich, dass es ein, ein Führerschein ist für größere Fahrzeuge. Ähm, hat er, also auf jeden Fall hat er irgendeine Lizenz bekommen.</p>	<p>そして、彼が22歳のとき、うーん、えー、「大型の免許」。えー、思うに、うーん、彼は郵便配達員で、だから、この、この運転免許は大型車のためです。えーと、彼は、とにかく向かうかの免許を取りました。</p>	
86				なんの免許ですか。	
87		<p>Also hier steht 大型の免許【日本語で発話する】. ich bin mir nicht sicher, und wie gesagt, ich geh davon aus, dass es für größere Fahrzeuge ist, aber das wird sich hoffentlich jetzt noch gleich ergeben, was es genau heißt. Ich glaube auch nicht, dass ich das in irgendeinem Wörterbuch finden würde.</p>	<p>ここには「大型の免許」とあって、自信はないですが、それで言ったように、これは大型車のだと思います。でも、これが具体的に何なのかすぐわかるといいと思います。これかどこの書を見つかるとも思いません。</p>		
88				どうしてここで車両の事を言っていると思いますか。	

89		Ja, weil es sich anstreben würde, wenn er in „nem, nem“ der Poststelle arbeitet, um die Sachen ausfahren zu dürfen braucht man ja „n“ größeres Fahrzeug. Ähm, also er wird, ähm, ähm, versetzt, es scheint was mit Autos zu tun haben. Ähm, also ich kann zwar alles lesen, aber ich versteh“ nicht.	はい、なぜ便用車というふうに、えー、車の運転をする車で勤務する車で、車を運び出す車に大きな車が乗ることになるので、えーと、つまり、彼は、えー、えーと、移動する、何か車に関するいろいろなことを思っています。えーと、全部読めるんですが、理解はできません。	
90				では次はこの文章を日本語で読んでください。
91		Ahm, OK, ich hab übertrieben, ich kann's doch nicht lesen, ähm, also das erste heißt aus, also „auslefern“ quasi, das von Post. Wie heißt denn das nochmal? [日本語で発話する] ja, nem, nem, nicht sicher, äh, deswegen schau ich mir jetzt mal両課 [日本語で発話する] aus. [ポケット辞書 langenscheid (jap-deu)]について調べるよ。genau gemeint ist, bin ich mir nicht sicher, deswegen schau ich mir jetzt mal両課 [日本語で発話する] aus. [ポケット辞書 langenscheid (jap-deu)]について調べるよ。] Hat ich aber nicht drin, ähm, nein, das ist halt sehr klein, aber gut, dann les' ich mal weiter, vielleicht ergibt's sich ja noch. Mm.	えー、わかりました。大げさに言いました、やっぱ読みません、えー、一番最初は、ausliefern、「アウスリーフン?」自信はないですね。でも、車両課、えー、両課について調べます。が具体的に何を意味するのかよくわかりませんので、「両課」について調べてみます。[ポケット辞書 langenscheid (jap-deu)]で「両課」について調べる。]なですね、えー、いや、これは些細な、では、はい、これで続けて読みます。たぶんまた何か出てきますが、うー。	
92				少なくともどういう意味か推測できますか。
93		Also es würde zusammenpassen, auf jeden Fall, ja, also wenn er hier oben, ähm, ähm, einen anderen Führerschein haben würde, und hier unten dann in etwas, zu einem Bereich versetzt wird, der mit Autos auf jeden Fall zu tun hat, würde es Sinn machen, ähm, ähm.	はい、合っていると思います。とりあえずは、はい、もし彼が上記の、えー、えーと、違う運転免許を持っていたら、そして、その下は何か、どこの部署に異動させられる、車がどちらにせよ変わる部署です、意味が通ると思います。えー、えーと。	
94 p. 321	ここではタンクローリーの運転なども手がける。	Dort fährt er Tank. Tank-lorry [英語で発話する] hmn, also dort fährt er, タンクローリー [日本語で発話する], aber ich weiß nicht, was das ist. Weil ich aber auch, bin ich mir sicher, dass es nicht in meinem Wörterbuch steht, ähm.	ここではタンク、「Tank-lorry」「英語で発話する」、うーん、彼はここで、タンクローリーを運転する、これが何かはわかりません、でも、この説明には載っていないことはわかります。えー。	
95 p. 321	移送部門としては会社の花形 血管にあたる存在である。	OK, in dem Satz versteht ich fast gar nichts.	はい、この文章はほとんど理解できません。	
96		Nein, bis dahin das geht. Also ich weiß, dass er irgendwie fährt. Das ist ehemals etwas, und dann den nächsten Satz, da versteht' ich fast nichts, nem, genau. Also im ersten [最初の部分] hat's wieder was mit dem, äh, hm, Verschicken, oder in die Richtung zu tun. Ähm, ich schätze das ist, seine Aufgabe, also sein Aufgabenbereich. としては [日本語で発話する], es is' etwas blaabla blaabla von der Firma, blaabla steht hier.	あいや、ここまで大丈夫です、彼が何かを運転することをわかります、これはもう前の説明を参考にするのが、これではほとんどの部分はまだこの、えー、移送とか、そんな感じのことかが書いてあります。えーと、これは、彼の仕事、彼の仕事の部署だと思います。「として」、会社のなになに、なになにと書いてあって。	
97				「ここでは」から、「かける」までのことですか。
98				読みますか。
99		Ahm, nein, weil ich's, eine seltsame Kombination für mich ist, 花 [日本語で発話する] und 形 [日本語で発話する], äh, eigentlich Blume und ihm Form, Ähm, hm, Ich kann mal unter力 [日本語で発話する] kucken, ich glaube nicht, dass ich was finden werde.	えー、いいえ、だって、私にとってとても身近でない組み合わせの言葉なので、「花」と「形」、意味だけなら「Blume」と、えー、「Form」、えーうーん、「力」でちょっと調べます。無いとは思いますのが、	
100				音読みで調べるんですね。
101		Genau [ポケット辞書 langenscheid (jap-deu)] 「花」は「花」と「形」を意味する。ja, Minh, da ist nichts, dann kann ich mal unter力 [日本語で発話する] kucken, da ist auch nichts, aber vielleicht find' ich ja was ähnliches noch mit 花 [日本語で発話する] vorne, ne, Mmh, so, da kann ich wieder beide lesen, aber es hilft mir auch nichts, ähm, das nächste! [文字目のこと] ist ah, 血, 血 [日本語で発話する], und dann 血 [日本語で発話する], unter力 [日本語で発話する] 血 [日本語で発話する], unter力 [日本語で発話する] 血 [日本語で発話する], Blutgefäß, äh, ähm, das ist jetzt natürlich nicht besser, ähm, OK, Hmm. Also ich kann mir da auch keinen guten Reim draufmachen, ähm, ich denk 血管 [日本語で「チカラ」と読み間違える] ist hier im übertragenen Sinne gemeint, aber, ähm, kann ich mir jetzt grade keinen Reim draufmachen.	はい、「ポケット辞書 langenscheid (jap-deu)」で「花」と「形」について調べます。えー、うーん、なんですね、じゃあ、「花」と「形」って、ここにないで、でも、たぶん「花」で同じような言葉が見つけられるかも、ダメでした。うーん、なら、また組み合せて読みますが、やっぱ何もわからりません、えー、次のは「文字目のこと」、「血」、「血」、Blutgefäß、えー、ここではあります、でも、何が何だか、えー、大丈夫です、うーん、あまり長い言葉浮かんでるんで、おそらく「血管」と「チカラ」と読み間違えたりはここで比喩して使われていて、でも、えー、ちょっといい言葉が浮かびません。	
102				ということは、ここを読むのを前に「読み飛ばすか尋ねる?」これに関して、3つ前の文章について質問します、あなたは「両課」を調べましたか、それはそもそも文字の漢字でした。どのようにしてその組み合せの意味の推測にたどり着いたんですか。
103		Da würd ich einfach jetzt d' rübergehen, ja, mmh, ja, mmh, ja, OK, ähm, die ersten beiden versteh ich und weiß, genau, und ich denke, dass es jetzt drei davon ein. Einheit bilden, äh, heute geht es darum, dass, dann reicht der Poststelle, Ähm, dann, das heißt, versteh ich, dass es „Auto“ heißt, ähm, und deswegen sieht's für mich so aus, als würde das, die letzten beiden Kanji zusammenhängen, und das Auto genauer definieren.	その箇所を見てみます、はい、うーんと、はい、うーん、はい、OK、えー、最初の2文字は知っています、はい、それで最初の2文字は1つにまとまると思って、もうすこし配達部門の問題をまとめて、それをどうして、その次の2文字は1つの意味だと知っていて、えーと、だから、最後の2文字は1つの言葉で、車を意味している、というように見えたんです。	
104				それは、最初の4つの漢字が車を意味している、と理解したということですか。3, 1, 3で分けようとは思いませんでしたか。
105		Mmh, ne, sondern die ersten drei sind für mich eine Einheit. Eigentlich drei-drei, genau, und da denkt er, dass, ähm, dass man Auto auch anders definieren könnte, und dass das Wort dann immer noch funktionieren könnte, bloß halt neadere Bedeutung hat, ähm, es für mich ja eigentlich nur die letzten beiden interessant. Ähm, genau.	うーん、いいえ、そなでで最初の3が1つの言葉だと思いました、といつか3, 3、ですかね、あと二つで見たのが、この、えー、車は他の言葉ではどう表現されるか、それを聞いて、その言葉はまだあるのではないか、車にほのかの意味を持つ、えー、私は最後の2文字のほうが興味深かったんですが、えー、はい。	
106				わかりました。あと、「両課」だけ調べたんですよね。車である車両は読みべなかつた。
107		Genau, 車両 [日本語で発話する] [は読みべなかつた], ja. Dann [無言で読み続ける。]	はい、「車両」 [は読みべなかつた]、はい、では、「無言で読み続ける。」	

	108	p. 321-322 「何の力でもなく、特技もなく、集団就職で東京へ出てきて、あとは努力の人生だったーおかげでとんとん拍子に出售した。そんな話ですよ」	OK, ähm, ohne irgendwelche, mmh, Anhaltspunkte, also etwas, woran man sich halten kann, ähm, ohne irgend bestimmte Fähigkeiten, ähm, ist er nach, ähm, Tokyo zum, wie nennt man das auf Deutsch? Ähm, zum Arbeiten, also集团[日本語で発話する] war, ähm, eher große Gruppe, die zusammen, also, eine sehr guter mal 'ne Arbeit, die so, für die man halt viele Leute braucht, die nicht besonders gut ausgebildet sein müssen, aber wo man halt Leute braucht, ähm, is' er nach Tokyo gegangen, ähm, und das, ähm, ab da war's dann nur noch, ähm, sich anstrengen, quasi.	オーケー、えー、何かしらの、うーん、宛て、つまり、何か、支えになるもの、もしく、えー、何か得意なことを無く、えー、彼は、えー、東京にこの、これはドイツ語で何といふんだっけ? えーっと、仕事のために、「集団は、えー、人間の大きな集まり、えー、つまり、仕事をしておきます。」そのために特に良い教育を受けていない、もしくは、うーん、心が、と考らえていて、でも、人が必要な所です。えー、東京に彼は行った、えー、そして、この、えー、それからまた、えー、努力して、つまり。	
	109			すみません、322ページに飛んで、「おかげで」から続けてください。	
	110	p. 322 直己はちょっと子供に戻ったような顔で、楽しそうに笑う。	Mmh, OK, ähm, ähm, das, was bisher war, ähm, tanzt sein, sein Sohn, und ähm, sieht aber aus, als wär er im, in die Zeit seiner Kindheit wieder zurückgekehrt, und lacht so, mit [日本語で発話する], ähm, lacht er glücklich, fröhlich.	うーんと、わかりました。えー、えーっと、これまでは、えー、彼の、息子が話して、それが、えー、それで、えー、そして、この時代に戻ったような、それで、えー、そりゃ、えー、幸せそうに、幸せそうに笑う。	前文の文章の残りの、最後の行を翻訳してください。
	111				
	112		Ach, hab' ich die noch gar nicht gemacht? Ach stimmt, hab ich vergessen, ähm, also dank dessen, dass er sich so angestrengt hat, ähm, hat er dann, ähm, scheiß, ähm, is er zu was geworden, ähm, genau. Da, also, so war das halt.	あ、まだやつていませんでしたか。そうですね、忘れていましたね。努力したおかげで、えー、そして、彼は、えー、ソリ、えー、彼は何かになった、えー、はい、この、えー、「そんな話ですよ」。そんな、そんな話ですよ。	この漢字の読みはわかりますか。
	113				
	114		Ahm, das kann ich nicht lesen, aber ich kenn's, normalerweise würd ich's nicht nachschauen. Ja genau, dann出世した[日本語で発話する].	えーっと、読みません、でも、知ってます。書籍は読べないんですが、あ、はい、では「出世した」。	
	115				では「直己」から。
	116		Ja, ähm, genau, also er, sagt das und sieht aus als wär er in seine Kindheit wieder zurückgesetzt und lacht fröhlich. Dann, ähm,	はい、えー、はい、彼は、そう言って、またまるで子供のころに戻ったように見え、楽しそうに笑った。で、えー。	
	117	p. 322 「小さい頃の僕は、そんな父が本当にまぶしく見て、すごいだと思っていました。牧歌的な時代でした」	Als ich klein war, ähm, sah dieser, dieser Vater für mich, ähm, da weiß ich nicht, mmh, also war, toll oder inspirierend, schon fast, Ähm, ein toller, ähm, dacht ich, es wär ein ganz toller Mensch. Ähm, dann kann ich das, die nächsten nicht lesen. Gern, ja, also das zweite, ähm, ジャパン語で発話する。【日本語で発話する】。ja, ähm, ich hätt jetzt irgendwas, auf was Fröhliches getippt, das wär's mir jetzt ehrlich gesagt auch nicht wert, es nachzuschlagen. Ähm, also es war eine, ich geh jetzt mal davon aus, es war eine glückliche Zeit. Ähm.【無言で読み続ける。】	小さいころは、えー、こんな、こんな父が私にはここ見えた。えー、えー、これはほんたからません、うーん、それは、それはございか、もしくは感銘を受けるような、そんな感じです。えーと、すごい、えー、とてもござい人だった、だと思います。えーっと、そしてこの、次の読みません、はい、えー、2つ目、「書籍」の「書籍」が、どうやら、この、この時代に出版された、大部の小説「日本語で発話する」。ja, ähm, ich hätt jetzt irgendwas, auf was Fröhliches getippt, das wär's mir jetzt ehrlich gesagt auch nicht wert, es nachzuschlagen. Ähm, also es war eine, ich geh jetzt mal davon aus, es war eine glückliche Zeit. Ähm.【無言で読み続ける。】	
	118	p. 322 真澄はやがて車両部の上司の紹介で見合いをする。	OK, ähm, ich vorab die russischen Wörter, aber den Satz versteh ich nicht, ähm, jetzt schau ich doch 車両[日本語で発話する] nach, also, das 車両[日本語で発話する]。【ポケット辞書langenschied(jap-deu)】で「車両」について調べる。】OK, "Wagen", oder "Zug". Mmh, dann macht das da vorne auch mehr Sinn mit dem タンクロワリー【日本語で発話する】. weil das Hört sich nach einem Auto an. 大部の小説「日本語で発話する」。ja, ähm, kann er jetzt ancheinende Züge fahren. Ähm, genau, und jetzt, ähm, also es geht wieder um Naozumi der in diesem Firmenbereich, ähm, also er, ähm, er trifft sich mit, ähm, Frauen, also, ähm, aber, ähm, da steht, ich bin mir nicht sicher wie's heißt. ジャウン? 「日本語で発話する」。ja, ähm, nicht, ジャウル? 「日本語で発話する」。ja, ähm, er heißt er, er trifft sich mit, ähm, Frauen, die ihm von, einem Vorgesetzten, ähm, in diesem Arbeitsbereich vorgestellt werden.	はい、えー、ないといふの言葉はわかりますかが、文化理解できません、えー、やっぱ「車両」を調べます。「車両」。【ポケット辞書langenschied(jap-deu)】で「車両」について調べる。】OK, "Wagen", か "Zug", うーん、それならこの前の文題の「タンクロワリー」も意味通りになりますね。だっこ、電車のような響きですかし、つまり、彼は「大型の免許」で、えー、電車が運転できる免許です。えーと、はい、この車両について、この車両で運営は、えー、誰かと会う、えー、女性と、つまり、えー、でも、えー、ここに書いてあるのは、ちょっと何と読むのか自信がなくて、「ジャウン?」わからいませんが、「ヨウウ」【ポケット辞書langenschied(jap-deu)】で「上司」について調べる。】いいおかしいな、えー、「上司の紹介」。もいちど紹介について、覚えてありますか? えーと、どうやら、【ポケット辞書langenschied(jap-deu)】で「[上司]について調べる」。うーん、【ポケット辞書langenschied(jap-deu)】で「[紹介]について調べる」。】ああ、あと、「vermitteln」という意味も、えー、ということは、彼は会った、えー、彼の、上司から、えー、彼の部署の上司から紹介された、女性と。	
	119			どこで女性の事だとわかりましたか。	
	120	p. 322 後に彼の妻となる女性・田中幸子は、紹介してくれた上司の連れの娘で、荒川区内の信用組合に勤めていた。	Ich geh stark davon aus, weil's 看合「[日本語で発話する]」ist, ähm, danach, ähm, also die Frau, die danach sein, ähm, Ehefrau geworden ist, mmh, ist, ähm, ne, also es geht jetzt um den Vorgesetzten, der sie vorgesetzt ist, dann kann ich die beiden Kanji nicht mehr, ähm, 写す。Also das ist, 違う「日本語で発話する」, um das zweite, ist, club ich クラブ「日本語で発話する」。ja, ähm, ich kann's eigentlich nur aus dem Zusammenhang von「聞き取り不能」, also etwas dokumentieren oder so, oder Aufzeichnungen, ähm, also ich denke, dass es eine endzeit, ähm, also etwas andere Verwandte, aus dem diesen Vorgesetzten ist, ähm, die arbeitet, ähm, beim, ich bin mir nicht sicher, was es ist, 僅用組合「日本語で発話する」。ähm, ich geh davon aus, dass es 'ne Verwaltung ist von, von dem Bezirk, und dass sie dort arbeitet, ähm.	「見合い」とあるのでわからりました。えー、そのあは、えー、その後彼の、えー、妻となるその女性は、うーん、その、えー、違う、彼女を紹介した上のこのと今書かれていて、うーん、この2つの漢字はか、完全には読みません。えー、このの最後のは「違いで、2つ目の漢字が、」【ポケット辞書langenschied(jap-deu)】で「開き取扱不能」。うーん、單純に「違いで、開き取扱不能」。うーん、とにかく記すとか、えー、だから、たぶん、遠くの、えー、遠くの親戚とお上司とのことです、えーと、彼女が働いていたのは、えー、この、ちょっとこれが何かよくわからいません。【借用組合】えー、思うにこれは、組織、区の、そこで彼女が働いていた、えー。	
	121	p. 322 交際を始めて二ヵ月後ほどで、ふたりは結婚を決める。	コウサツ「[日本語で発話する]」を読み進める。 kuck ich jetzt gleich nach, mmh, 【ポケット辞書langenschied(jap-deu)】で「交際」について調べる。】Es steht nicht drin, also, OK, ja, コウサツ始めて「[日本語で発話する]」。ja, ähm, うーん、この、えー、2つ目、 zwei Monate, ähm, nachdem, ähm, wahrscheinlich, mit einander ausgehen, ähm, also, zwei Monate danach, ähm, haben die schon beschlossen zu heiraten.	「コウサツ」「[交際]を読み進める」今ちょっとと調べます。うーん。【ポケット辞書langenschied(jap-deu)】で「交際」について調べる。】書いてない、あー、あー、OK, はあ、「コウサツ始めて」「[交際]を読み進める」。えー、2ヵ月、えー、後、あー、たぶん「交際する」。あー、要するに、その2ヵ月後、あー、結婚を決めました。	
	122	p. 322 この時点で初めて、真澄は松江の両親に幸子の存在を報せた。	Und zu diesem Zeitpunkt, ähm, hat Naozumi zum ersten Mal, ähm, seinen Eltern von, uh, jetzt wär schön, wenn man Ihre Namen verstehen würde, Nozuko?, ne, naja, ähm, zu dem Zeitpunkt hat er zum ersten Mal seinen Eltern seine Zukünftige vorgestellt.	このとき、えー、ナオズミは初めて、えー、両親、うーん、彼女の名前がわからへいんで、が、いや、ノゾコ?違う、まあいいか、えー、このときはじめて彼は両親に彼女を紹介しました。	

143					いいですね。さて、たくさん読んでもらいました。この文章が理解できたと思いますか。どうしてこの小説を読んでいるのですか。
144					はい、これを読むのにもっと理解力がもつと必要と思いました。えー、はい、だって交換留学の時の日本語の授業で、えー、先生が私のためにこれを簡単にした文を読み始めたと思うので。えーっと、はい、それで面白いと思って、続けて読みたくなりました。
145					はい、それで今はだいたい本の半分くらいですか。半分読むのにどれくらいかかりましたか。
146					はい、すごく長く、はい、留学の時は、そのときは、たぶん最初の、10ページか20ページ、読むのにたぶんヶ月か2ヶ月かだったのを見ています。
147					そうなんですね。いまはどうですか。
148					いまはそれに比べると良くなりました。たぶん、1時間に15ページか20ページ、読みます。
149					普段も今日のように辞書を使いますか。
150					うーん、ほんとにわからないときを使います。普段は短い段落で読んで、それでもわからない所があったら、調べます。
151					今日調べた語彙は、一人で読むときまた調べますか。
152					たぶん、そんなに多くなかった。今みたいに、たくさん読みたいときは、調べます。私が、もし、全く理解できないときは、つまり、たとえば、産業会社の専門用語などのところを読んでいるときに、それを区切って読みます。もしくは不動産業について書かれているという概念だけがあつて、そうしたらたとえばそれについて調べないといけません。
153					これを読み終わったら次は何を読みたいですか。ちがう小説か、もしくは新聞とかに変えたいですか。それかもうこの小説以外の日本語の文章を読んでいますか。
154					あー、わかりません。新聞はとりあえず、読んでみようと思いました。えー、漫画は時々読みます。はい、あとたまに私の大学の専門の、日本語の資料を読みます。えー、料理本、えー、はい。でも、それ以外に、これを読み終わったたら、新しい小説を探そうと思ってます。
155					ではまたこういう、推理小説ですか。こういった本を違う言語でも読みますか。英語とかドイツ語とか。
156					推理小説でなくてもいいです。いえ、この本に開いてはまったくの偶然でした。はい、でも、どっちかというと、むしろファンタジーが、「推理小説」ではなく、うーん、はい。はい、うーん。
157					はい、ではこの辺で終わりましょう。